

# 黒田庄まちづくり協議会より

第196号10月

## ＜広報部会の報告＞

広報部会については関係資料の送付をもって会議にかえました。その内容についてお知らせします。

### 1 令和4年度広報部会事業について

#### (1) 黒田庄つうしん発行について

★毎月15日に発行し、配布先は黒田庄地区全戸及び市内施設等

★黒田庄つうしん発行にかかる記事・編集後記は、10月から委員の分担で行い、各集落・団体・グループからイベントや行事の原稿収集（一つ程度）または担当委員の原稿作成可とする。

#### (2) 黒田庄の情報発信について

★黒田庄のイベント・観光などSNSを活用した情報発信

## ＜観光・特産部会の報告＞

9月16日（金）に黒っこプラザに於いて、令和4年度第1回観光・特産部会を開催しました。その内容についてお知らせします。

### 1 令和4年度観光・特産部会事業について

黒田庄まちづくり協議会事業計画（抜粋）

#### (1) 黒田庄駅舎「あつまっ亭」周辺の活性化

★黒田庄駅舎「あつまっ亭」周辺の活性化を図るための事業やJR加古川線利用促進事業などを開催する。

また、あつまっ亭活性化実行委員会を設置し、「あつまっ亭感謝祭」の開催など、黒田庄駅舎「あつまっ亭」の活性化に取り組む。

#### (2) 観光レクリエーションゾーンづくり

★名所・旧跡を含んだハイキングルートを設定し、ハイキングを実施する。

#### (3) 特産品の開発・PR

★特産品開発グループ「黒っ娘おぼんざい」の特産品開発に向けて支援する。

### 【詳細について協議】

#### ① ハイキングの開催について

★11月27日（日）に開催する。（あつまっ亭感謝祭と同日）

★フットパスルートの設定は後日行う。

#### ② 黒田庄ウィンターイルミネーションの設営について

★黒田庄グラウンドフェンス及びあつまっ亭に設営し、設営日は後日調整する。

### 2 あつまっ亭活性化実行委員会の設置について

★委員長に岡原文男氏、副委員長に中村雄一氏を選出する。

### 3 あつまっ亭活性化実行委員会活動計画について

#### ① チャレンジショップの出店

#### ② あつまっ亭感謝祭の開催

★11月27日（日）に開催し、時間は午前10時から午後1時までとする。

#### ③ 移動朝市 第11回黒田庄軽トラ市（歳末市）に出店



編集・発行  
黒田庄まちづくり協議会  
西脇市黒田庄町前坂2140番地  
TEL 28-2121  
令和4年10月15日発行



黒田庄地区の人口  
(R4.10.1現在)

男 3,073

女 3,275

計 6,348

世帯数 2,652

人口前月比 (-10)

(2)

## ★実りの秋・収穫の秋・祭りの秋・食欲の秋・運動の秋★

例年以上に暑かった(毎年、言っているかな?)夏が過ぎ、厳しい残暑も何とかやり過ごし、いろいろな実りの秋・収穫の秋を迎えています。

大変な豪雨や、日照りがなかった中で聞こえてくるのは、例年に比べて田畑や道端などあちこちの草の繁りや伸びがひどかったとの声。

刈っても、刈ってもすぐ伸びてきて、草引きや草刈りが猛暑も手伝って大変だったようです。草刈りなどの仕方やあり方も、各個人・各地域でこれから先、どうするか・どうなるか工夫・苦慮されておられるようです。(高齢化、刈る人の減少、多種多様な草刈り機、草刈りの委託など)

それらが過ぎ、空気感や空は秋の気配です。

田畑や木々などに実りや収穫の景色が広がってきました。何となくウキウキしますね。



コスモス



黄金色の稲穂



石原のぶどう

そういう中で、岡にあります兵主神社での秋祭りが3年ぶりに神輿・屋台(太鼓)の宮入りも含めて、多少の内容の変更や縮小はあったものの実施されました。

ただ、コロナ禍ということもあり神社。各集落とも実施するにあたり、いろいろ頭を悩まされたようです。特に乗り子の太鼓の練習には、各集落ともいろいろ工夫しながら、9月に入ってから毎晩練習を重ねておられました。

また、多くの関係者の方が、お祭りに向けての準備を進めておられました。

3年ぶりということもあり、またコロナ禍でもありでいろいろ意見や不安などがあつた中で、太鼓の音が響いてくるとコロナ前の秋の風物詩に戻っていく感じです。

皆さんいろいろなイベントや催しを望んでおられるようです。インフルエンザと同じように、コロナとともにという感じになっていくように思いますね。

実りの秋、食欲の秋、紅葉の秋、行楽の秋です。しっかり背筋を伸ばして大きく息をして、爽やかで気持ちの良い秋を楽しみましょう。



柿



太鼓の練習



秋の味覚



## <黒田庄こども園ニュース>

# 力を合わせて最後まで頑張った運動会

10月1日(土)の午前中に、「黒田庄こども園の運動会」を開催しました。

当初は、黒田庄グラウンドで行う予定でしたが、新型コロナ禍のため園庭での実施となりました。園庭での収容人数にも限界があり、各家庭2名の出席とさせていただきました。参観の皆様にはたいへんご不便をおかけしました。また、プログラムを変更し、1歳児、2歳児、3歳児の演技を先に行い、4歳児、5歳児の演技をその後に行いました。

当日は、朝から青空いっぱいの好天気で、真夏を思わせるほどの暑さでした。

子どもたちのパワーはすごいです。限られた時間の中で一生懸命に練習し、ふだんの頑張りを見せるべく、いろいろな種目にチャレンジしてくれました。この頑張り、これからの園生活に生かしていきたいと思います。

子どもたちの元気あふれる演技におしめない拍手をいただいたこと、心より感謝申し上げます。



かわいい動物たちの入場



よーいどん!!ちびっこランナー



可愛いおしりフリフリダンス



回って回ってゴールはどこだ!?



キラキラポンポンを持って踊ります



バトンをつないでゴールをめざせ!!



力を合わせ頑張ったパラバルーン



保護者会長のかけ声で綱を引っばれ!!



力いっぱい引っばります



5歳児のダンス 笑顔がステキ!!



最後まであきらめないぞ



ピッカピカの金メダルをもらったよ



(4)

## ★夏の終わりからのお勤め<小苗老人クラブ>★

小苗老人クラブの大きな活動行事のひとつに、「地蔵盆」「弥勒堂」「薬師堂」のお守りと祭祀があります。

お堂のお守りは年間をとおして、祭祀は夏の暑さが続く8月後半から9月初めにかけて行われます。

まず、8月23日の「地蔵盆」には、主役の子どもが少なくなってきましたが、小苗の中央部に位置する「地蔵尊」の前で念仏を唱え祀ります。

次に9月5日には、小苗古墳群を抜けた小苗集落が見渡せる山の中腹に佇み「おみろくさん」と親しまれる「弥勒堂」の祀りがあります。

お堂の側壁には、先の大戦において戦地での無事を祈願する出征兵士の名の刻まれた木片も掛かっており、古くから多くの人々の安寧を願うお参りがあったことが偲べれます。



「地蔵盆」



山の中腹に鎮座する「弥勒堂」



「おみろくさん」のお祀り

続く9月8日には、「おやくしさん」と呼ばれる「薬師堂」のお祀りです。街中に位置しており病氣平癒などを祈願しております。

年1回の祭祀ですが、私たちが常日頃から掃除やお参りを行うことにより、後世まで小苗の誇りや安寧を伝えていく一助になればと活動しています。



「おやくしさん」のお祀り



お祀り前の「大そうじ」

### 編集後記

私ごとですが、昨年より慌ただしい日々が続いており、あっという間に、1年が過ぎました。今年も相変わらず落ち着かない日々が続いております。そんな毎日ですが、今年も後2か月余りとなりました。

※来年こそはのんびりと家庭菜園ができれば良いのですが。

Y.O